

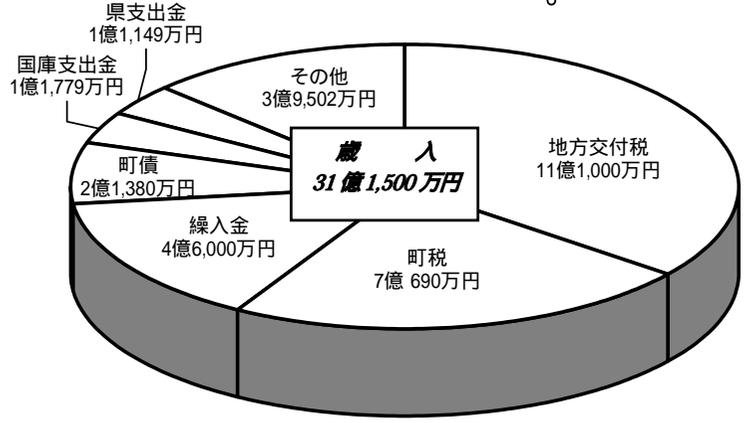
平成18年度
町の予算
 をお知らせします

平成18年度の安堵町の予算の概要をお知らせします。
 一般会計は、普通建設事業費が大幅に削減となりましたが、公共施設への下水道接続に伴い、維持補修費が増加しています。特別会計には、国民健康保険及び老人保健の医療費などの経費、住宅新築資金等貸付事業の借入金の元利償還経費、公共下水道の整備経費、介護保険給付費などの経費を計上しています。また企業会計で運営されている水道事業会計には、安定して上水を供給できるよう所要額を計上しています。
 町民の皆さんひとりひとりがより快適に、より安心して生活できるように一般会計に31億1,500万円、特別会計に22億0,998万円、企業会計に2億5,140万円を計上し、住みよいまちづくりを目指します。

安堵町のすべての予算

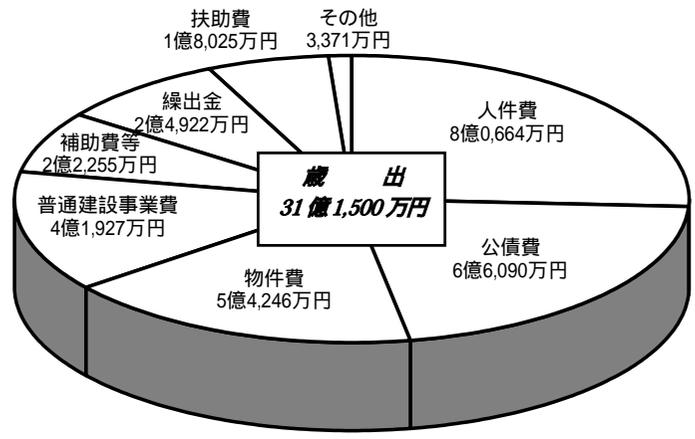
	平成18年度 予算額	平成17年度 予算額	増減額	増減率 (%)	
一般会計	31億1,500万円	32億円	8,500万円	2.7	
特別会計	国民健康保険	7億2,000万円	6億5,000万円	7,000万円	10.8
	老人保健	6億7,500万円	6億7,500万円	-	-
	住宅新築資金等貸付事業	418万円	450万円	32万円	7.1
	下水道事業	3億9,600万円	4億100万円	500万円	1.2
	介護保険	4億1,480万円	4億500万円	980万円	2.4
小計	22億0,998万円	21億3,550万円	7,448万円	3.5	
水道事業会計	2億5,140万円	2億7,940万円	2,800万円	10.0	
合計	55億7,638万円	56億1,490万円	3,852万円	0.7	

一般会計の内訳



《歳入とは》

町の収入のことで、上のグラフのとおり歳入に占める割合が最も多いのが地方交付税です。これは所得税や消費税など国が徴収した税金の中から町の財政状況に応じて交付されるお金です。その他、住民税や固定資産税など皆さんに納めていただく町税、基金の取りくずしによる繰入金、特定の事業に対して国や県から支出される補助金、町債などが主な財源として挙げられます。



《歳出とは》

歳入を無駄なく支出する計画を立てるのが歳出。歳出を性質別にあらわしたのが上のグラフです。普通建設事業費には、都市公園整備事業費や橋梁拡幅等事業費、農道整備事業費などが盛り込まれています。